

合成パースご依頼時の現地写真について

- 合成パースをご依頼頂く場合、違和感が少なく、より良い合成パースに仕上げるために、下記の事項を留意の上、写真撮影をしていただきますよう願い致します。

1. 写真撮影時の条件（時間帯、天候等）

- 晴天時に撮影して下さい。（雨天、曇天の日は極力避けてください。）
- 建物の正面側（基本的に前面道路側）が明るい時間帯に撮影して下さい。

※パースは基本的に正面側を明るく表現するため、合成用の写真の正面側が暗いと違和感が生じます。

また、逆に正面が暗い写真にパースの方を合わせる方法は、全体的に暗い印象のパースになってしまふためお勧めできません。※特に、逆光、夕焼け等の時間帯はお避け下さい。



逆光の撮影



明るい時間帯での撮影

合成パースご依頼時の現地写真について

2. 送付していただく写真データについて

- 撮影パターン（アングル、距離等）を変えたものを、極力枚数を多めに撮影し、
ご送付いただきますようお願い致します。

（弊社にて合成に一番適したものを選択の上、作業をさせていただきます。）

- 極力、画質が高い設定で撮影した、**高解像度の写真データ**をご送付ください。

（3500×2500ピクセル、300dpi程度）

※合成用写真の解像度が低い場合、合成時に引き延ばして使用することになるため、
完成画像が荒くなってしまう恐れがあります。

3. 基本的な撮影方法の目安（注意点）

- 計画建物がほぼ中央**にあり、**上下左右に同程度の空間**があるように撮影して下さい。
- 隣の建物の屋根**が切れないように注意して下さい。

※可能であれば、左右の建物が全て入るように
少し引き気味に撮影して下さい。



合成パースご依頼時の現地写真について

- ・計画地が更地（空き地）の場合は、下を向き、敷地を撮影しようとしてしまうことが多いため、**建物が建つことを想定し、少し上を向くことを意識して撮影して下さい。**



敷地が中央に来るよう撮影しがち



建物が建つことを想定して撮影

合成パースご依頼時の現地写真について

- 前面道路が狭く、距離が十分に取れない為、左右の建物を入れるのが難しい場合は、中央の位置からカメラの方向を固定し、やや移動して**隣地の建物も撮影**して下さい。
※可能であれば、**三脚を使用して撮影**して下さい。（写真の目線高さが統一できるため）



計画地が中央に収まるよう撮影



カメラ方向固定のままやや左に移動して撮影



カメラ方向固定のままやや右に移動して撮影